

Ryota Komatsu Orquesta Tipica



小松亮太 & オルケスタ・ティピカ 〜アルゼンチン・タンゴ・コンサート〜

世界的バンドネオン奏者小松亮太と
本場アルゼンチンの
伝統的な構成『オルケスタ・ティピカ』による
本格的なタンゴコンサート。

©YUSUKE TAKAMURA

出演 小松 亮太
△バンドネオン▽ 早川 純
鈴木 崇朗
△ヴァイオリン▽ 近藤 久美子
パク・ヨンウン
CHICA
△ヴィオラ▽ 鈴木 大樹
△チェロ▽ 西谷 牧人
△コントラバス▽ 田中 伸司
△ピアノ▽ 鈴木 厚志

曲目
ピアソラ／
・リベルタンゴ
・トリウンファル(勝利)
パウロス／
・インスピラシオン(靈感)
ロドリゲス／
・ラ・クンパルシータ ほか

※曲目は変更になる場合がございます。
ご了承ください。



※イメージ

STOMP MUSIC

2020年 5月23日(土) 開場 16:30 開演 17:00

東大和市民会館 ハミングホール 大ホール

[全席指定] 一般 4,500円 友の会 4,000円 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

電話・ネット発売 [友の会] 2/7金 [-一般] 2/8土 窓口発売 [-一般・友の会] 2/9日

チケットのお求め

●東大和市民会館ハミングホール
(web) www.humming-hall.jp (受付24時間)
(電話) 042-590-4414 (受付9:00~17:00)
(窓口) 受付9:00~20:30 毎週月曜休館 / 祝日の場合翌日休館

プレイガイド
●西多摩新聞チケットサービス……………Tel.0120-61-3737 (平日10:00~17:00)
●宮地楽器 ららぽーと立川立飛店……………Tel.042-540-6636
●武蔵村山市民会館(さくらホール)……………Tel.042-565-0226

バンドネオン

小松 亮太 Ryota Komatsu

1973年 東京 足立区出身。

高校時代より才能を発揮し、伝説的歌手である藤沢嵐子の91年のラスト・ステージではバンドネオン・ソロで伴奏を担当。98年のCDデビューを果たして以来、カーネギーホールやアルゼンチン・プエノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。アルバムはソニーミュージックより20枚以上を制作。「ライブ・イン・TOKYO~2002」がアルゼンチンで高く評価され、03年にはアルゼンチン音楽家組合(AADI)、プエノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。15年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム『Tint』は、第57回輝く!日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞。タンゴ界にとどまらず、ソニーのコンピレーション・アルバム『image』と、同ライブツアー「live image」には初回から参加。作曲活動も旺盛で、フジテレビ系アニメ『モノ怪』OP曲「下弦の月」、TBS系列『THE世界遺産』OP曲「風の詩」、映画「グスコブドリの伝記」(ワーナーブラザーズ配給・手塚プロダクション制作)、「体脂肪計タニタの社員食堂」(角川映画)、NHKドラマ「ご縁ハンター」のサウンドトラックなど多数を手掛けている。

オフィシャルサイト <https://ryotakomatsu.net/>



©YUSUKE TAKAMURA

バンドネオン

早川 純

Jun Hayakawa

東京芸術大学音楽学部楽理科卒業。ジェズピエリ音楽院ジャズDEMを満場一致の一位で取得。様々なユニットを主宰し、精力的に活動を続けてきたが、2013年、ドイツで行われた国際バンドネオン・コンクールでの入賞を機にバリエーションを渡り、ヨーロッパ各地で演奏活動を展開。現在は日本を拠点として、演奏家・作曲家として、バンドネオン、そしてタンゴの可能性を独自のスタイルで追求している。



バンドネオン

鈴木 崇朗

Takatoki Suzuki

バンドネオンを小松亮太氏に師事。小松亮太&オルケスタ・ティピカのメンバーとして南米ツアーに参加。単身アルゼンチンに留学し、オスバルド・モンテス氏、フリオ・パネ氏、ネストル・マルコーニ氏に師事。2014年、2015年とアンドレス・リネツキー楽団のメンバーとして国内ツアーに参加。日本テレビ連続ドラマ「家売るオンナ」を始めとするドラマ、アニメ等の劇中曲の演奏に参加。現在国内外でのコンサート、レコーディング等で活動中。



ヴァイオリン

近藤 久美子

Kumiko Kondo

東京音楽大学卒業。タンゴヴァイオリンを神野肇、フェルナンド・スアレス・バス両氏に師事。西塔祐三とオルケスタ・ティピカ・バンバを経て、バンドネオン奏者 小松亮太ユニットの主要メンバーとして活躍。これまでにホセ・コランジェロ、ファン・ホセ・モサリーニ、マリア・グラニャ、ファン・ドミンゲス、ギジェルモ・フェルナンデスなど多数のタンゴ界ビッグアーティストと共演。またブラジルの民族楽器バンドリン奏者としても活躍。ジョルジーニョ・ジ・バンデイロ、マウリシオ・カヒーリョなど著名アーティストとコンサートを行っている。



©Motoki Uemura

ヴァイオリン

パク・ヨンウン

Yong-Eun Park

ポーランドのショパン・アカデミーとの交流があるケミオン大学音楽科卒。卒業後はプラハ音楽院のカレル・ドレジャール教授(ドレジャール弦楽四重奏団を創設)に師事し博士号を取得。現在、ファウム・チェンバー・オーケストラ、コー・サンジタンゴ楽団、ディア・ジャズ・オーケストラ、ザ・モダン・タイムズ・ジャズアンサンブルなどのメンバーとして活動中。



ヴァイオリン

CHICA

Chica

東京生まれ。1991年東京芸術大学音楽学科、器楽科を卒業。4才よりエレキトーン、ピアノ、7才よりヴァイオリンを習いはじめる。93年ポニーキャニオンより「芍薬」のメンバーとしてCDデビュー。96年「OK String Quartet」を立ち上げCDリリース。現在CD、CM、映像音楽のレコーディング、ストリングスアレンジ、コンサートで多数のアーティストと共演。タンゴヴァイオリニストとしても活動の幅を広げている。



ヴァイオリン

鈴木 大樹

Taiki Suzumura

3歳よりヴァイオリンを始め18歳でヴァイオリンに転向。洗足学園音楽大学、同大学大学院卒業。第3回横浜国際音楽コンクール弦楽器部門1位。山手の丘音楽コンクール1位、横浜ライオンズクラブ賞、Fグループ賞を併せて受賞。第9回東京音楽コンクール3位等、数々のコンクールに入賞している。これまでに宮崎国際音楽祭、プロジェクトQ、東京・春・音楽祭、等のコンサートに出演する他、様々なオーケストラへのゲスト首席として出演している。ヴァイオリンを脇野真樹、宮下要、大川内弘の各氏に師事、ヴァイオリンと室内楽を岡田伸夫氏に師事。



チェロ

西谷 牧人

Makito Nishiya

奈良県出身。東京芸術大学および大学院修了後渡米し、インディアナ大学にて堤剛、ヤノシュ・シュタルケル両氏の下で研鑽を積む。2005年に帰国し兵庫芸術文化センター管弦楽団に第1期生として入団、その後2008~2019年まで東京交響楽団の首席チェロ奏者を務める。2013年度青山音楽賞受賞。2008~2017年東京芸術大学非常勤講師。現在ソロ活動と共に幅広くジャンルを超えた演奏活動を行っている。



コントラバス

田中 伸司

Shinji Tanaka

18歳でコントラバスに出会い国立音楽大学を卒業。82年より室内楽などを中心に演奏活動を開始。90年以降はスタジオワークで数多くの録音制作・CM・TV・映画等の音楽制作に参加。91年にタンゴ界の巨匠、志賀清Vn、藤沢嵐子Voの演奏に感銘を受け深く傾倒。90年代 度々渡米し名手H.カバルコスの薫陶を受ける。志賀清、京谷弘司の各グループを経て09年より小松亮太の全ユニットに参加。09年トリオ・セレスト結成。今なおタンゴの奥義を追求中。



©Motoki Uemura

ピアノ

鈴木 厚志

Atsushi Suzuki

国立音楽大学ピアノ科首席卒業。矢田部賞受賞。読売新人演奏会出演。卒業後、全国各地を初めとして、ワルシャワ、ミュンヘン等での演奏活動とともに作曲活動を開始。ラテングループのピアニストとして活動している時にブラジル音楽と出会い、現在、日本では珍しいブラジル音楽専門のピアニストとして演奏活動を行う。作曲家としては、数々の室内楽曲、ピアノ協奏曲、コマーシャルソング、ラジオ番組のテーマソング等を手がける。



東大和市民会館ハミングホール

〒207-0013 東京都東大和市向原6-1

電話:042-590-4411 (代表 9:00~20:30) 毎週月曜日休館 祝日の場合は翌日休館

ハミングホールへのご来館は

- 西武新宿駅、JR高田馬場駅より【拜島行き】【玉川上水行き】電車で西武拜島線 東大和市駅 下車徒歩7分
※【本川越行き】【新所沢行き】の場合は、田無駅または小平駅で拜島線乗り換え
- JR立川駅 北口から、西武バス【東村山駅西口行き】【イオンモールむさし村山行き】【南街行き】【芝中団地行き】バスで「南街入口」下車徒歩2分
- 多摩都市モノレール上北台駅から「ちょこバス」(内回り)で「ハミングホール」下車
- 西武拜島線・多摩都市モノレール玉川上水駅から「ちょこバス」(往復ルート/東大和市駅行)で「南街入口」下車徒歩2分

地下有料駐車場有り(駐車台数60台) 30分100円/上限500円

